

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)  
湯田温泉周辺地区(2期)

令和元年10月

山口県山口市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山口県		市町村名	山口市		地区名	湯田温泉周辺地区			面積	85ha		
交付期間	平成27年度～令和元年度		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	180百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(若宮町今井町線)、地域生活基盤施設(広場、情報板)、高質空間形成施設(湯田温泉二丁目泉町線外1線)										
		提案事業	地域創造支援事業(情報発信、手湯・足湯設置)、事業評価測定調査										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-		-			-					
		提案事業	-		-			-					
		新たに追加した事業	基幹事業	-		-			-				
交付期間の変更	当初	平成27年度～令和元年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-						
	変更	-		-			-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	足湯の利用者数	人/日	111	H26	150	R元	達成見込み(10月末測定)		-	あり ○	当該施設の供用開始は令和元年10月15日を予定しており、現時点では未計測であるが、湯田温泉駅前足湯施設(利用者約150人/日)と同規模の足湯を追加整備すること、観光入込客数や宿泊者数が増加傾向であること、他事業完了に伴う湯田温泉地区の魅力・回遊性が向上していることなどから、目標達成を見込んでいる。	-
	指標2	道路の利用者数	人/日	731	H26	840	H31	1,527		○	あり -	道路及び憩いの場の整備により、安心して生活できる環境が提供され、安全性、快適性、回遊性の寄与に大きな効果が発現した。	-
指標3										あり -			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	一連の路地修景整備や公園整備、情報看板整備等によって、景観に統一感のある回遊ネットワークが形成された。事業期間中、湯田温泉地区の観光入込客数や旅館・ホテルの利用者数が増加傾向となった。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等								
	モニタリング	実施なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		-	-							
	住民参加プロセス	湯田温泉まちづくり協議会において、湯の香通り広場整備についての説明会・意見交換会を実施。また、次期整備計画の策定につながるまちづくりワークショップへの参加を要請。	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		-	-							
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-	-							
持続的なまちづくり体制の構築	湯田温泉まちづくり協議会に対する活動への働きかけや人的支援等、市との連携に向けた活動支援	都市再生整備計画に記載し、実施できた		●	地域住民の主体的な参加を得ていることから継続的に活動を行うとともに、湯田温泉街のまちづくり、施設の維持管理や活用の取り組みについて、住民が自発的、主体的に取り組める仕組みづくりを検討する。								
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		●	事業終了後も継続的に湯田温泉まちづくり協議会と協議し、連携したまちづくりに取り組む予定である。								
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-	-								

## 様式2-2 地区の概要

### 湯田温泉周辺地区(山口県山口市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標名	単位	数値	年度	数値	年度	達成見込み	年度
大目標 訪れる人、住む人にやさしく心地よい市街地の再生 目標① 温泉風情を高める路地の再生及び魅力を伝える情報発信により、訪れる人、住む人の回遊性を高めます 目標② 道路、広場の整備を行い、安全、快適な環境を提供します	足湯の利用者数	人/日	111	H26	150	R元	達成見込み (10月末測定)	R元
	道路の利用者数	人/日	731	H26	840	R元	1,527	H30

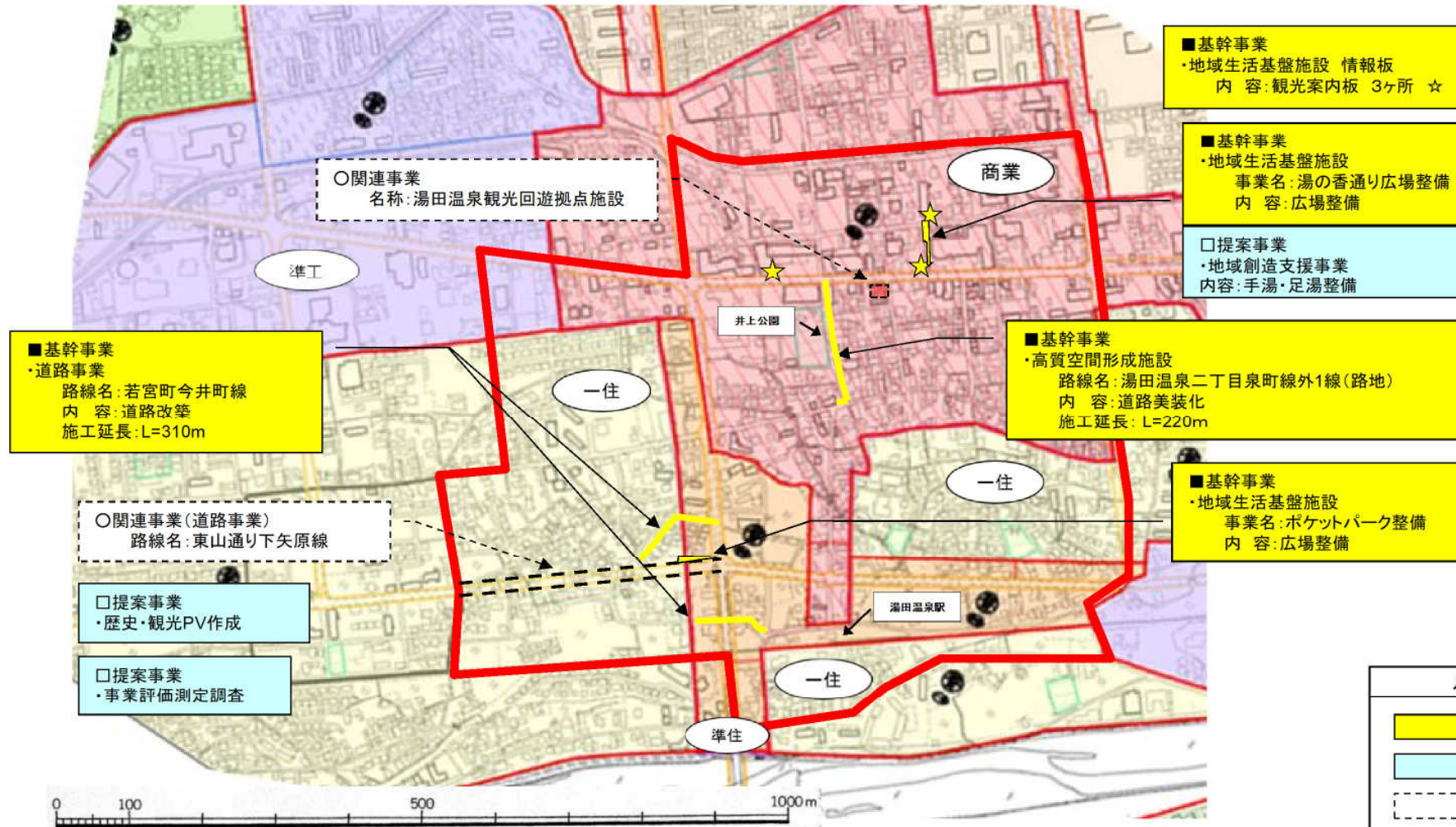
#### 道路事業 道路改築(若宮町今井町)



#### 高質空間形成事業 道路美装化 (湯田温泉二丁目和泉町線外1線)



#### 地域創造支援事業(ポケットパーク整備)



#### 地域生活基盤施設 情報板 ※整備予定



#### 地域生活基盤施設 (湯の香通り広場整備)



#### 地域創造支援事業(手湯・足湯設置)



まちの課題の変化	<p>&lt;達成された事項&gt;                      心地よさを感じられる湯田温泉らしい路地裏の美装化や、回遊のきっかけとなる湯の香通りの整備などによって、湯田温泉の魅力向上を実現した。周辺市街地エリアの道路改築を実施したことで、生活道路の安全性、快適性が向上した。周辺市街地における生活道路整備やコミュニケーションを図るためのポケットパーク整備により、安心して生活できる環境、くつろげる空間を創出した。</p> <p>&lt;残された課題&gt;                      路地美装化延伸による回遊性向上、錦川通り修景整備による温泉風情向上、安全で快適な歩行経路の整備、アクセス性向上と地域内通過交通削減、生活の質の向上に資する来訪者とともに憩い交流を楽しめる空間整備</p> <p>&lt;新たな課題&gt;                      整備した施設の効果を発揮するため、施設間の動線確保、地元関係団体や地域住民との活用および維持管理体制の整備</p>
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>路地美装化整備の延伸によるさらなる回遊性の向上</li> <li>幅広い世代や市内外の人々が交流を楽しめる拠点整備</li> <li>幹線道路の拡幅整備による安全性とアクセス性向上</li> <li>錦川通りの修景整備による温泉風情の向上</li> <li>整備した公共空間を活かす活用方策、維持管理方策検討</li> <li>安全で快適な歩行経路の整備</li> </ul>